

2020(令和2)年度 決算報告

2020年度の主な事業

▽保健・衛生のために

| | |
|---------------|---------|
| 重度心身障害者等医療費助成 | 8,617万円 |
| 子どもはぐくみ医療助成事業 | 4,816万円 |

▽生活向上のために

| | |
|----------------|----------|
| 高齢者等タクシー利用助成事業 | 3,270万円 |
| 支所整備事業 | 21,543万円 |
| 本庁舎等整備事業 | 54,147万円 |
| 生涯活躍のまちづくり事業 | 4,927万円 |

▽産業振興のために

| | |
|---------------------|---------|
| 鳥獣害対策事業 | 4,165万円 |
| 発信型ポータルメディア構築及び発信業務 | 2,339万円 |
| ジオパーク推進事業 | 973万円 |

▽生活環境整備のために

| | |
|----------------|----------|
| 消防自動車購入事業 | 3,820万円 |
| 三野芝生第二中央団地整備事業 | 31,191万円 |
| 緊急危険箇所対策事業 | 12,945万円 |

▽教育文化のために

| | |
|-------------|----------|
| 芝生小学校校舎改修工事 | 4,015万円 |
| 小学校給食費補助金 | 3,085万円 |
| GIGA スクール事業 | 20,507万円 |

▽新型コロナウイルス感染症緊急経済対策のために

| | |
|----------------------|-----------|
| 特別定額給付金事業 | 252,669万円 |
| コロナ対策補助金 | 28,577万円 |
| GoTo 秘境三好市・ラベルキャンペーン | 12,114万円 |



本庁舎整備事業



三野芝生第二中央団地整備事業



小学校給食費補助金



GIGA スクール事業

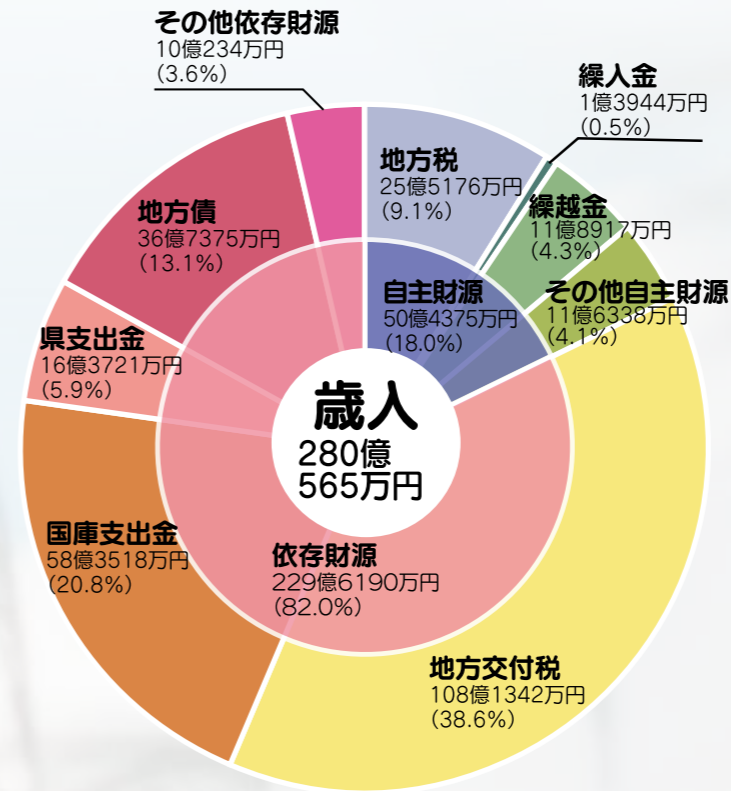
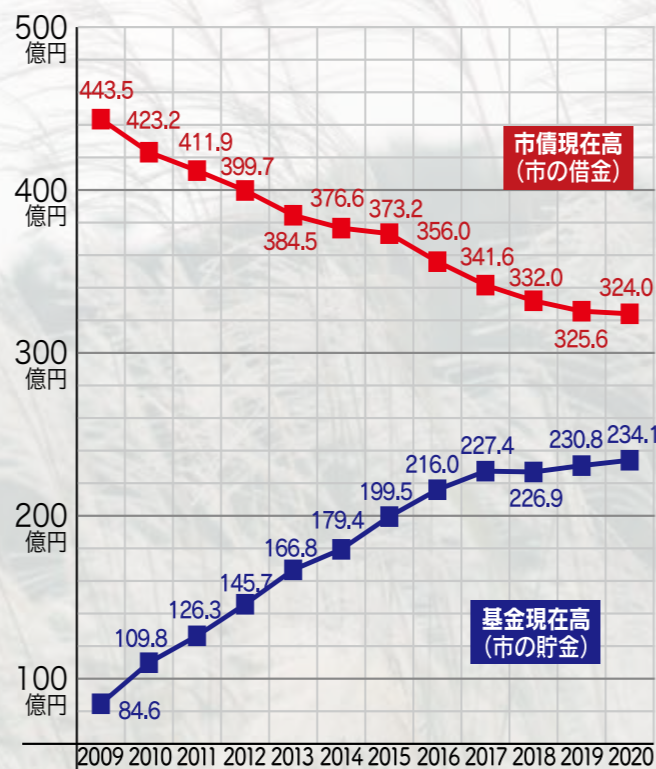
財政健全化比率および資金不足比率

| ★ = 三好市の数値 | 早期健全化段階 | | 再生段階 |
|------------|---------|---------|--------|
| | ★ | 数値 | 数値 |
| ①実質赤字比率 | ★0% | 12.87%~ | 20.0%~ |
| ②連結実質赤字比率 | ★0% | 17.87%~ | 30.0%~ |
| ③実質公債費比率 | ★7.1% | 25.0%~ | 35.0%~ |
| ④将来負担比率 | ★0% | 350%~ | |
| ⑤資金不足比率 | ★0% | 20.0%~ | |



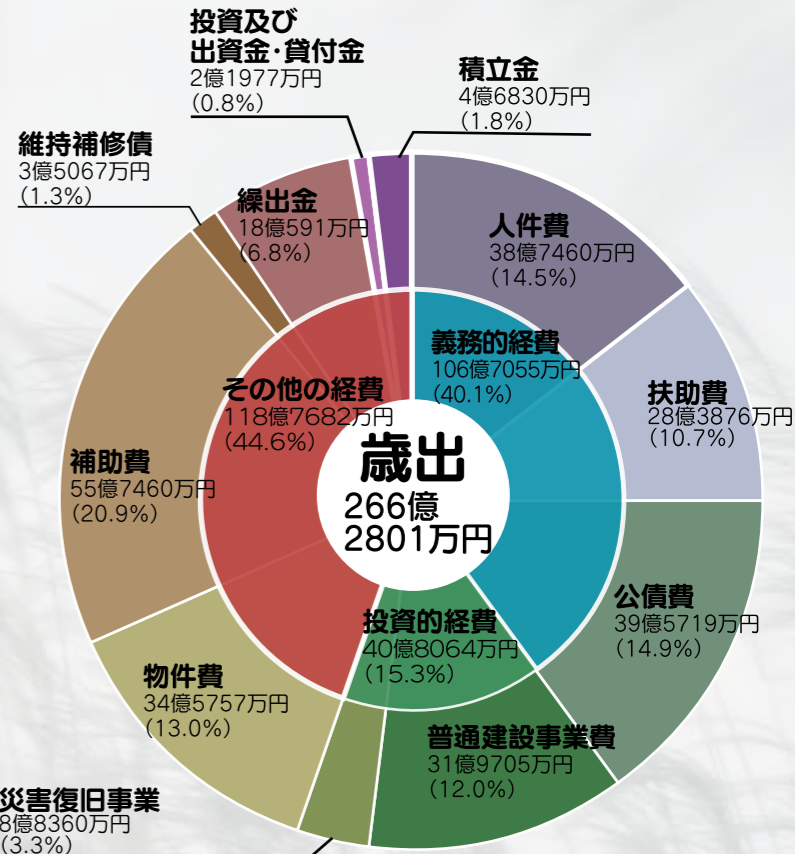
- ① 実質赤字比率… 普通会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す比率。
- ② 連結実質赤字比率… 全会計を合算して自治体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す比率。
- ③ 実質公債費比率… 自治体の財布から借金返済にどれだけ充てられているかを示す比率。
- ④ 将来負担比率… 一般会計の借金や将来支払う可能性のある債務などが将来財政を圧迫する度合いを示す比率。
- ⑤ 資金不足比率… 各公営企業会計の資金不足を公営企業の事業規模と比較し、経営状況の深刻度を示す比率。
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

基金現在高と市債現在高の推移



9月に開催された三好市議会定例会議において、2020年度の一般会計および各特別会計の決算が認定されました。決算とは、1年間にどれだけの収入(歳入)と支出(歳出)があったのかをまとめたものです。市税や地方交付税などの大切なお金がどのように使われたのか、現在の三好市の財政がどのような状況なのかをご報告します。

歳入 各項目説明
地方税…納付された税金など(国保税は含まない)
繰入金…財源不足などにより、積立金から繰り入れるお金
繰越金…前年度の剰余金を繰り越して使用するもの
地方交付税…地方自治体間の不均衡を調整するための国の交付金
国庫支出金…国の補助事業に対する国からのお金
県支出金…県の補助事業に対する県からのお金
地方債…各種事業を行うために借り入れたお金



歳出 各項目説明
人件費…職員の給与や、特別職・議員への報酬などの経費
扶助費…生活困窮者・高齢者・児童・心身障害者等の様々な支援に要する経費
公債費…市が借りた借金の元金・利息等を支払うための経費
普通建設事業費…道路等の公共用または公用施設の建設事業に必要な経費
災害復旧事業…被災した施設を復旧するための経費
物件費…旅費・交際費・委託料等の消費的性質をもつ経費
補助費…団体への助成金や事務組合への負担金等の経費
維持補修費…道路・公共用施設等を修繕するために必要な経費
繰出金…一般会計・特別会計間で、相互に資金運用するための経費
投資及び出資金・貸付金…債権の取得などの出資金・奨学金などを貸与するための経費
積立金…財政を計画的に行うため、または余裕がある場合に積み立てる経費

2020年度普通会計の歳入総額は約280億で、歳出総額は約266億となっており、差引は約14億円です。歳入のグラフを見ると、国や県などに依存している財源が82.0%を占めています。特に地方交付税は、歳入全体の約39%を占めており、2021年度からは合併後15年間の優遇措置期間が終了することから、これまでも増して慎重な財政運営を行う必要があります。
※普通会計：福祉・教育・まちづくりなどに使うためのお金である一般会計と土地取得事業会計、給食事業会計を合わせたもの。

各特別会計 歳出決算額

| | |
|----------|-----------|
| 井内財産区 | 35万円 |
| 国保(事業) | 32億9161万円 |
| 国保(直診) | 2億1955万円 |
| 後期高齢者医療 | 4億9492万円 |
| 浄化槽事業 | 2億2109万円 |
| 農業集落排水事業 | 6518万円 |
| 簡易水道事業 | 164万円 |
| 水道事業会計 | 12億6033万円 |
| 病院事業会計 | 10億5032万円 |